

# まちの話題

## 「手作りの竹ぼうきを寄贈」



竹ぼうきを寄附した後藤さん(前列右)と有賀教育長、後列は町内の小中学校長

2月2日、和知の後藤康夫さんが、手作りの竹ぼうき100本を教育委員会や小中学校7校に寄贈しました。

毎年この時期に竹ぼうきを贈り続け、今回で21回目となりました。

後藤さんが、寄贈をはじめたきっかけは、伊勢湾台風の被害に遭ったとき、地域の人たちや役場など、さまざまな人たちに支援を受けたことがあり、その恩返しとしてはじめました。

後藤さん、ありがとうございました。

## 第15回蘇水旗争奪剣道大会 20チームが熱戦

2月19日、第15回蘇水旗争奪剣道大会が、八百津小学校体育館で開かれ、岐阜、愛知の20チーム約90人が参加しました。熱戦の結果、一般の部では岐阜市の「リンセンB」が、女子の部では可児市の「関辻屋A」がそれぞれ優勝しました。

その他の成績は次のとおりです。

### 【一般の部】

- 1位 リンセンB(岐阜市)
- 2位 DOKKA(愛知県西尾市)
- 3位 魚周商店(美濃加茂)
- 3位 リンセンA(岐阜市)

### 【女子の部】

- 1位 関辻屋A(可児市)
- 2位 八百津(八百津)
- 3位 魚周商店(美濃加茂)
- 3位 わかくさ(関市)



一般の部優勝のリンセンBのみなさん



女子の部優勝の関辻屋Aのみなさん

## 2年超の活動を終えて「ただいま！」 帰国ボランティア表敬訪問



赤塚町長(左)と表敬訪問した各務茉莉さん

2月9日、国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊員として平成22年11月から平成24年1月まで2年を超えるガーナでの活動を終えた八百津在住の各務茉莉(かがみまり)さんが、役場に訪れ、赤塚町長に帰国の報告をしました。

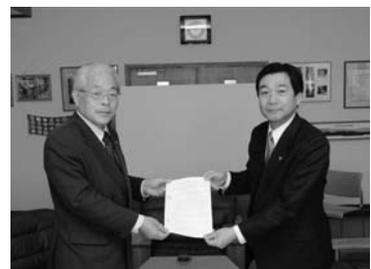
ガーナの各州都に設置されている国立技術短期大学のクマシ校商業部ファッション科で、デザインの指導を中心として講師として活動され主な授業として日本で「デザイン画」と呼ばれる人型に洋服の絵を描き入れたものの書き方の指導をされました。

各務さんは今後、財団法人岐阜県国際交流センターで国際協力推進員として国際協力の広報、推進活動、国際人との交流の場を作っていく仕事をされます。

## 中部電気保安協会と災害時の協定を締結

2月3日、財団法人中部電気保安協会との間で、「災害時における電気の保安に関する協定書」を結びました。

協定書は、地震や水害等の大災害により、公共施設の電気設備に被害があった場合、協会が電気設備の調査や復旧のための指導助言等を電気事業法の範囲内で実施する内容となっています。



赤塚町長(左)と杉浦岐阜支部長